

研究グループの大学院生募集案内

項 目	内 容
1 研究グループ名 (英文名)	宇宙・海洋空間利用研究グループ (Space and Ocean Utilization Group)
2 教員氏名・所属	上野誠也 (教授 環境システム学専攻) 村井基彦 (准教授 環境システム学専攻) 樋口丈浩 (助教 環境システム学専攻)
3 研究概要	新たなシステム提案に基づいた宇宙空間、海洋空間あるいは融合した空間利用を研究する。特殊航空機による高高度域利用、人工衛星群による宇宙利用、大水深ライザーによる深海利用、大型海洋構造物による洋上利用などの専門分野を選び、シミュレーションおよび実験による提案型研究を行う。
4 求める人材像	<ul style="list-style-type: none"> ・宇宙開発や海洋開発など未開発領域の有効利用に興味のある方 ・航空宇宙工学あるいは船舶海洋工学の基礎知識を持ち合わせている方 ・力学システムのシミュレーションあるいは実験の知識のある方
5 研究環境	<ul style="list-style-type: none"> ・シミュレーションに必要なコンピュータ環境は整備されています。 ・屋内航空機の位置計測可能な飛行実験室、大型海洋構造物の屋内実験水槽等が用意されています。 ・工学府の海洋宇宙システム工学コースの教授陣から密接な研究アドバイスを受けることができます。
6 多様な履修システム	<ul style="list-style-type: none"> ・一般学生のほか、社会人の方も歓迎します。 ・短縮修了：正規には修了に2年間(博士課程前期)もしくは3年間(同後期)かかりますが、それぞれ最短で1年間への短縮が可能です。 ・長期履修：仕事の都合で正規の期間での修了が困難と考えられる場合は、入学時に申請すれば、正規の期間の授業料で4年間(博士課程前期)もしくは6年間(同後期)までの長期履修が認められます。
7 経済的支援	授業料免除、RA (リサーチ・アシスタント)、TA (ティーチング・アシスタント) の制度が充実しています。
8 募集スケジュール	第1次募集 (2013年10月入学及び2014年4月入学) <ul style="list-style-type: none"> ・出願期間：平成24年6月18日～6月21日 (書留郵便による郵送受付) 詳しい内容は下記の大学Webページを参照してください。 http://www.eis.ynu.ac.jp/applicant/index.html
9 問い合わせ・連絡先	航空宇宙分野：上野誠也 (教授) 電話 045-339-4242、メール：s-ueno@ynu.ac.jp、研究室Webサイト： http://yal.asl.seg.ynu.ac.jp/yal/ 船舶海洋分野：村井基彦 (准教授) 電話 045-339-4098、メール：m-murai@ynu.ac.jp、研究室Webサイト： http://www.ocean.jks.ynu.ac.jp/